

同志社大学フォーミュラプロジェクト
支援者様

令和7年2月4日

同志社大学フォーミュラプロジェクト
12月活動報告

謹啓 大寒の候、皆様におかれましては、ますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援、ご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度は同志社大学フォーミュラプロジェクト(以下 DUFPP)の12月の活動についてご報告させていただきたく存じます。ご報告が遅くなってしまったことを深くお詫びいたします。

当プロジェクトは、スポンサー企業様・個人支援者様、先生方、OBOGの皆様方の寛大なご支援、並びにご協力により活動を進めさせていただいております。多大なるご支援を快くしてくださいませ皆様方に深く御礼申し上げます。

現在は、今年度の大会でより良い成績を得られる車両製作に向け、設計を行っております。今後とも何卒、当プロジェクトをよろしく願い申し上げます。



図1. DR3の様子

D.U.F.P

Doshisha University Formula Project

1. スポンサー様



図2. スポンサー様

D.U.F.P

Doshisha University Formula Project

和光ケミカル様

株式会社和光ケミカル様より多くの製品のご支援を頂きました。エンジンオイル、グリース、ガスケットメイク、クイックフィクスなど多くのご支援、誠にありがとうございます。車両を走行させるためには、必要不可欠な製品であり、高い実績と信頼性のある製品をご支援いただけることで車両性能向上に向けて尽力することができます。ご支援いただきました製品を利用させていただいて、車両を走行させることができるように、一層設計、製作に励んでまいります。この度のご支援、誠にありがとうございました。



図3. ご支援頂いた製品

ヒロミツ製作所様

ヒロミツ製作所様よりたくさんの差し入れをいただきました。チーム一同、歓喜しております。この度のご支援、誠にありがとうございました。



図4. ご支援頂いた差し入れ

D.U.F.P

ソリッドワークス・ジャパン株式会社様

ソリッドワークス・ジャパン株式会社様より SOLIDWORKS Student Premium 2025 のライセンスをご提供いただきました。弊チームでは、SOLIDWORKS を使用して車両の3D モデルを作成しております。これからもこの CAD ソフトを活用し、よりよい車両を目指して活動に注力したいと考えております。この度のご支援、誠にありがとうございました。



図5. ご支援頂いたライセンス

2. 活動報告

DR3 及び DR4 の開催

12月14日にデザインレビュー3(DR3)、12月28日にデザインレビュー4(DR4)をオンラインと現地開催の併用で行いました。お忙しい中、ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

弊チームでは年間3、4回の DR を行っており、スケジュールや設計方針、設計の妥当性など、車両完成における必須事項を多面的に評価・講評をいただいております。

今年度、DR3 では各部品の詳細設計の完成、オールアッセンブリの完成を到達目標としておりましたが、各班の各部品の設計において、十分に検討できていない事項が多々あり、DR4 を開催することを決定いたしました。それに伴い、設計の完了日である設計凍結を当初のスケジュールである12/27 から1/5に変更いたしました。DR4 では、設計凍結における各班が作成した各部品の設計と DR3 での課題に対する検討の妥当性の評価、及びオールアセンブリの確認を行っていただきました。発表資料のテンプレートを作成し、検討漏れがないように注意いたしました。いただいた貴重なご意見、アドバイスを基に、設計凍結に向け設計を行ってまいりました。

D.U.F.P

Doshisha University Formula Project

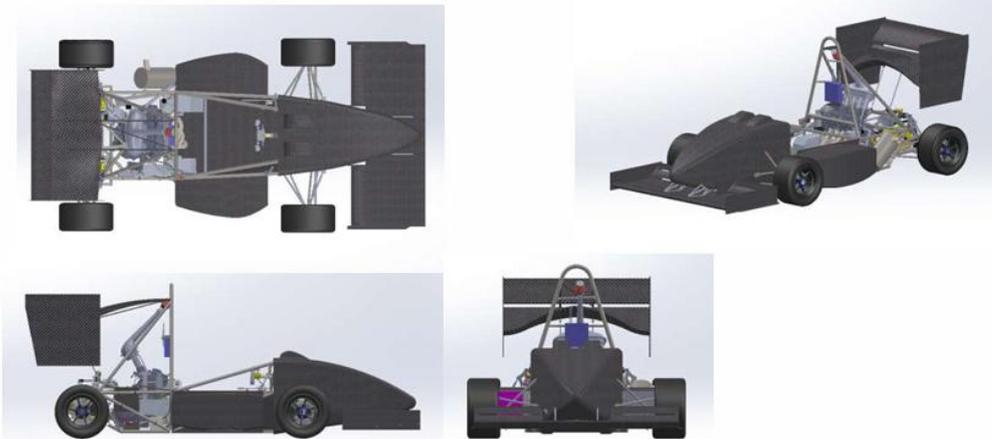


図 6.25project 車両(DR4 発表資料より)

	DF24	→	DF25
車両重量(kg)	230	-10	220
ホイールベース(mm)	1700	-20	1680
フロントトレッド(mm)	1300	-30	1270
リアトレッド(mm)	1270	-20	1250
前後重量配分	48:52		48:52
ヨー慣性モーメント(kgm ²)	128	-4.5	123.5

表 1.25project 車両諸元(DR4 発表資料より)



図 7. DR4 の様子

3. 今後の活動予定

1月6日～発注・車両製作準備開始

4. 最後に

今年度の設計期間では、設計初年度者が担当する部品が多かったことにより、DR3 では多くの部品の設計において検討不足があることが明らかとなり、DR4 の開催、設計凍結及びオールアセンブリ完成日の延期などのスケジュール変更を行うことになりました。1月に無事に設計凍結を迎えることができるように、各班設計に尽力してまいります。

2024 年も、私たちが活動できましたのは、一重に皆様の寛大なご支援とご協力のおかげでございます。スポンサー企業様はじめ、個人支援者様、先生方、OBOG の皆様方、ご支援・ご協力くださる皆様方に心より感謝申し上げます。2025 年度大会に向け、より良い車両の設計・製作に尽力いたしますので、今後とも何卒よろしく願いいたします。

D.U.F.P

Doshisha University Formula Project

文責
同志社大学フォーミュラプロジェクト(DUFP)
25project 総務部長・エンジン担当

岩下 莉緒 (Rio Iwashita)

〒610-0394
京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学

MAIL(チーム): 18dufp@gmail.com
MAIL(エンジン班): dufpengine@gmail.com
MAIL(個人): cguj4028@mail4.doshisha.ac.jp
ホームページ: <http://dufp.racing/>

D.U.F.P

Doshisha University Formula Project